

大学選考推薦（A区分）願書について

申請資格

学業優秀・品行方正で、経済的理由により修学が困難と認められる者で、各奨学団体の出願条件に該当する者。

【学業成績の基準】

- ・学部1年生・・・高等学校等の調査書の評定平均値が3.5以上
- ・学部2年生以上・・・大学における全ての学業成績をその科目数で除して得た平均点が72.0点以上（学部生：「秀」・「優」85点、「良」70点、「可」60点 大学院生：「秀」90点、「優」85点、「良」70点、「可」60点 で計算）

【家計基準の目安】

- ・4人世帯で概ね800万円（あくまでも目安です。世帯人数や各種控除により800万円を超えていても推薦されることがあります。）

選考基準

学業成績（上記基準で81点以上を50点、80点以下72点以上を30点とする）及び家計困窮度（日本学生支援機構の基準を使用し判定）をそれぞれ50点満点とし、点数の高い順に推薦します。同点の場合は家計困窮度の高い方を推薦します。

大学から推薦できるのは年度につき1団体です。また、できるだけ多くの学生に利用してもらうため、既に給付型奨学金を複数受けている方について、給付総額を確認の上、A区分での大学選考推薦をお断りする場合がございます。

提出期限

提出期限内に書類を全て揃えて学務部学生支援課奨学支援グループ（鶴甲第一キャンパスB棟1階学生センター内奨学金窓口）まで提出してください。

在 学 生：平成31年3月8日（金）

ただし3月6日及び7日（平成31年度授業料免除受付最終日2日間）は提出不可。

新入生、編入学生：平成31年4月5日（金）



- ・上記期間を過ぎても提出はできますが、期限内に不備なく提出した学生が優先されます。期限に余裕を持って提出してください。
- ・予約採用はこの限りではありません。
- ・医学・海事科学部2年生以上、医学・保健・海事科学研究科の学生は、所属の奨学金担当係へ提出してください。

提出書類

以下の書類を期限までに不足なく提出してください。審査段階で不足書類がある場合、推薦ができません。また、各種書類の注意事項を必ず確認してください。

チェック	必要書類	注意事項	対象者
	大学選考推薦（A区分）願書	白い部分は全て記入すること。 平成31年4月現在の状況で記入すること	全員
	成績証明書	学部新1年生：出身高校の調査書 上記以外：成績証明書（大学1年生からの全ての成績証明書・編入生は前大学のものも含める） 神戸大学のものは不要、前学籍番号がある場合は全て願書に記入。	全員
	両親の平成30年度課税（非課税）証明書	・役所発行のもの ・無職の場合も必要	全員
	両親の平成30年分収入証明書	下記参照	全員
	各種控除の書類	下記参照	対象者のみ

※成績証明書について

大学院生でも学部1年のものから（学部で他大学に在籍した履歴のある方は他大学の成績証明書が）全て必要です。

※両親の収入証明書について

課税（非課税）証明書と収入証明書はどちらも必要です。片方のみでは不備となります。

	収入状態	必要書類
給与を受けている	平成31年1月1日以前から同じ勤務先・雇用状態	源泉徴収票のコピー
	平成31年1月2日以降に就職・転職あり	給与収入見込み証明書または新勤務先の直近3か月分の給与明細のコピー
自営業で確定申告をしている	平成31年1月1日以前から同じ業務形態	税務署の受付印のある確定申告書（第一表と第二表）のコピー
	平成31年1月2日以降	直近3ヶ月以上の帳簿等のコピー（余白に売

	に開業等あり	上・経費・所得の1年間の推計を記入すること
雇用保険手当（失業給付）を受給中		雇用保険受給資格者証のコピー
年金を受給中（遺族年金を含む）		年金振込通知書のコピーまたは年金額改定通知書のコピー
生活保護を受給中		生活保護決定（変更）通知書のコピー（金額のわかるもの）
各種手当（児童扶養手当等）		通知書のコピー
収入が無く、預貯金を切り崩して生活している場合（父母ともに無職・無収入の場合）、または平成30年1月2日以降に退職し、その後無職・無収入になった場合（父母のいずれかがこの状態になった場合		収入に関する事情書

※各種控除について

- 障がい者がいる世帯・・・身体障害者手帳のコピー
- 長期療養者がいる世帯・・・診断書、領収書（6ヶ月分）のコピー
- 主たる家計支持者の別居（単身赴任等）・・・住居費・光熱水費等の領収書のコピー
- 火災・風水害等・・・罹災証明書及び被害額がわかるもの

大学選考推薦（A区分）願書 記入上の注意

- ①申請者と生計が同じ者は、同居・別居を問わず全員記入してください。
 - ②申請者が「独立生計者」として申請できる者は、次の全てに該当している場合に限りです。
 - ・所得税法上、父母等の扶養家族でない者
 - ・父母等と別居している者
 - ・本人（配偶者）に収入があり、その収入について所得証明書が発行される者
- ※ただし、ほとんどの財団は独立生計の学生を対象として想定しておりませんので、財団によっては申請が出来ない場合があります。また、父母等の収入に関する証明書等、必要書類がありますので申し出てください。
- ③職業は、会社員、小学校教諭、飲食店経営等、具体的に記入してください。
 - ④携帯電話、E-mail アドレスは神戸大学からの推薦が決まった際に使用しますので、必ず連絡が取れるものを記入してください。
 - ⑤所得金額の記入は以下の通りにしてください。
 - 「給与所得」・・・平成30年分の源泉徴収票の「支払金額」を記入
 - 「給与所得以外の所得」・・・平成30年分の確定申告書（控）の「所得金額」を記入
 - ⑥応募できる奨学団体は3団体までです。第1希望から第3希望までを後ろについている平成30年度の募集团体もしくはHPに掲載している平成31年度のA区分団体から選び、

記入してください。

⑦出身大学・前学籍番号について、大学1年生から全て記入してください。(特に編入学等) 枠内に収まらない場合は下空白部分に記入してください。

学内選考結果について

神戸大学から推薦されることになった場合は学内選考用願書に記載のメールアドレス及び学籍番号のメールアドレスに連絡し、返信がない場合電話で連絡します。3日以内に連絡がつかない場合は辞退したものとみなし、原則次点の方へ回します。

推薦されない方への連絡は致しませんのでご了解ください。

大学から推薦されても必ず採用になるわけではありません。財団でも審査がありますので、財団への提出書類や面接には万全の準備をして臨んでください。



- ・推薦の際、財団によっては健康診断書が必要ですので、大学の保健管理センターで行う健康診断のスケジュール及び注意事項を確認し、4月上旬（奨学金で必要な方の日程）に必ず受けてください。
- ・民間奨学金関係の連絡は大学からメールでいたしますので、学籍番号のメールアドレスを使えるように設定し、下記アドレスを登録してください。



提出・問い合わせ先

神戸大学学務部学生支援課奨学支援グループ
(鶴甲第一キャンパスB棟1階 学生センター内)

TEL:078-803-5430

メールアドレス：stdnt-shogakushien@office.kobe-u.ac.jp

大学選考推薦（「A」区分）願書

台帳 NO

(平成31年 月 日提出)

応募奨学団体 (番号：募集一覧に記載の番号)		番号	名称	番号	名称	番号	名称		
上記以外の奨学団体への推薦について希望				(希望する場合のみ) 希望形態に全て○、その他希望条件がある場合余白に記入					
する・しない				給付・給付貸与併用・貸与					
フリガナ				学籍番号 (神戸大学出身者は前学籍番号を含め全て記入)					
氏名				学部・研究科 (M・D・専門職)					
生年月日		年 月 日生 (歳)		男・女		20 年 月入学 学年			
携帯電話				E-mail					
現住所 電話番号		〒		家族住所 電話番号		〒			
TEL				TEL					
奨学金を希望する理由 … 家庭事情および研究内容・分野(大学院生は必須)について、わかりやすく記入してください。									
同 一 生 計 の 家 族	就 学 者 を 除 く 家 族	続柄	氏名	年齢	職業	給与所得 (税込)	給与所得以外の 所得 (税込)	大学記入欄	
		父				万円	万円	万円	
		母					万円	万円	万円
							万円	万円	万円
							万円	万円	万円
							万円	万円	万円
※上記以外の臨時所得：退職金・保険金・資産譲渡・その他 () 万円									
就 学 者	続柄	氏名	年齢	設置者	学校区分	通学別	大学記入欄		
	本人			国立	神戸大学	自宅・自宅外	万円		
				国公立・私立	小・中・高・高専 (年) ・ 専修 (高等・専門) ・大学	自宅・自宅外	万円		
				国公立・私立	小・中・高・高専 (年) ・ 専修 (高等・専門) ・大学	自宅・自宅外	万円		
本 人 に つ い て	授業料免除状況	H30前期	全額免除・半額免除・ 不許可・申請せず		H30後期	全額免除・半額免除・ 不許可・申請せず		申請中・申請せず	
	奨 学 金 状 況 (今回の申請以外)	奨学金種別			給付・貸与	受給状況		月額 (円)	
		日本学生支援機構			給付・貸与	現奨学生・予約採用 (内定) ・出願中 (予定)			
		その他奨学金 名称 ()			給付・貸与	現奨学生・予約採用 (内定) ・出願中 (予定)			
その他奨学金 名称 ()			給付・貸与	現奨学生・予約採用 (内定) ・出願中 (予定)					
控 除 関 係	対象世帯		年間支出額	大学記入欄		出身地 (必須) 大学名 (他大学出身・編入等、神戸大学以外の履歴がある場合は必ず全ての大学名を記入)			
	母子・父子世帯		万円	万円		評点			
	障害者がいる世帯		万円	万円					
	長期療養者がいる世帯		万円	万円					
	主たる家計支持者が別居している世帯 (単身赴任等)		万円	万円					
	火災・風水害等		万円	万円		学力	家計	総合	

注1： 太枠内白抜き部分は全て記入してください
 注2： 記載事項に虚偽があった場合は、推薦・採用を取り消します。

A区分願書応募団体一覧

※この一覧もしくは神戸大学HPのA区分団体から番号と団体名を願書に記載すること。

※特に年度や日付の記載のない対象学年については2019年度、年齢制限については2019年4月1日を基準とする。

※*印のついた予約採用奨学金については募集・提出時期が通常と異なるため、大学HPで確認の上提出すること。

No.	奨学団体名	募集対象	形態	金額(月額)	募集人数	併給	その他条件	H20年度募集	H20年度採用
1	吉田育英会<ドクター21> 【予約採用】*	2019年4月に大学院(博士前期課程)に在学し、2019年10月又は2020年4月に大学院(博士後期課程)進学を希望する者	給付	月額20万円、学校納付金(250万円以内の実費)、海外研究活動支援金(100万円以内の実費)	2名	・給与奨学金との併給不可	・博士後期課程で自然科学系分野を専攻する方 ・30歳未満 ・医学研究科(博士課程)に進学を希望する者は除く ・家計基準なし	1	1
2	吉田育英会<マスター21> 【予約採用】*	2019年4月に学部4年次に在学し、2019年10月又は2020年4月に大学院(博士前期課程)に進学を希望する者	給付	月額8万円、学校納付金(250万円以内の実費)、海外研究活動支援金(50万円以内の実費)	1名	・給与奨学金との併給不可	・博士前期課程において自然科学系分野を専攻する方 ・27歳未満 ・家計基準なし	1	1
3	帝人奨学会【予約採用】*	2019年10月または2020年4月に博士後期課程に入学することが決定している、または見込まれている大学院生	貸与	10万円	数名	併給可	・医学系、バイオ学系、理工学系、工学系、情報学系等 ・返還免除制度あり(詳細は募集要項参照)	0	0
4	林レオロジー記念財団*	平成32年4月に学部3、4年生、大学院博士前期課程1、2年生に進学・進級する学生	給付	学部生3万円、大学院生5万円	学内4名程度、全国90名程度	併給可	・機械システム工学、電気電子工学、ロボット工学、AI・IoTなどの技術やプログラミングを学んでいる理学部・工学部系もしくは「食品産業に関する」学問を習得又は学術研究を志す農水産学部・生命科学部系等の学生 ・前年度応募者および前年度奨学生も応募可	4	3
5	藤井国際奨学財団【予約採用】*	学部3・4年生(2020年4月現在)	給付	3万円	1名	不可(日本学生支援機構、地方公共団体は可)	・理学部、工学部、経済学部、経営学部の学生 ・2020年3月31日時点で25歳以下 ・財団の交流会への参加必須	1	1
6	旭硝子財団	博士前期課程新1年生、博士後期課程1年生	給付	博士前期課程4万円、博士後期課程10万円	4名	博士後期課程は日本学生支援機構以外の併給は不可。博士前期課程は併給可	・人文・社会科学系の博士前期課程、博士後期課程から各1名、医学系を除く自然科学系の博士前期課程、博士後期課程から各1名推薦 ・財団書類提出時、成績証明書に優以上の比率を記入し提出。	8	2
7	井植記念会	大学院生(博士後期課程)	給付	5万円	2名	併給可	・理学・工学・システム情報学・農学・海事科学・医学研究科の博士後期課程に在籍者	8	4
8	伊藤忠兵衛基金	大学院(博士後期課程)1年生	給付	年額50万円	1名	併給可		11	1
9	大林財団	学部2年生	給付	5万円	2名	併給不可(日本学生支援機構、神戸大学基金は可)	・22歳以下 ・就業経験のない者(アルバイト除く) ・都市に関連ある分野の実業、実務又は学術研究に将来従事しようとする者(学部・専攻は不問) ・世帯(父母)の税込年収の合計が800万円未満 ・財団行事の出席必須	1	1
10	海堀奨学会	学部3年生	給付	2万5千円	1名	併給可	・法学部、経済学部、経営学部 ・現住所が大阪府の者 ・日本学生支援機構第1種の家計基準を満たしており、かつ優以上の単위가60%以上を占めること。	0	0
11	花王佑啓奨学金	大学院(博士前期課程)新1年生	給付	5万円	1名	給付は不可、貸与は可	・満30歳以下 ・固体表面、固液界面、触媒、超微粒子、コロイド、分子集合体、ナノマテリアルなどにおける新規な作成法、計測法、新規物性発現、機能創設、デバイス展開などの界面と表面の科学に関する研究を行う者	3	0
12	榎山奨学財団	学部新1年生	給付	4万円	1名	併給不可(日本学生支援機構、地方奨学金の貸与は可、給付は不可)	・医学科は除く ・既卒者は除く ・財団行事出席必須	0	0
13	川村育英会	大学院修士課程1年生	給付	6万円	1名	併給可	・化学系全般、機械工学、電気電子工学、制御工学を専攻している者 ・生計を一にする家族の年間収入(祖父母の年金は除く)が500万円以下 ・「優」以上の成績が90%以上	6	2
14	木下記念事業団	学部2年生以上	給付	年額60万円	4名	併給不可	・25歳未満 ・木下記念事業団の寮生を除く	12	4
15	呉羽育英会(東洋紡)奨学金	学部生、大学院生(博士前期課程)	給付	2万円	1名	併給可	本奨学金に採用された場合、他の奨学金の受給を目的として辞退することはできない。	50	1
16	鴻池奨学財団	大学院生	給付	月額24000円	1名			-	-
17	小森記念財団	学部1年生	給付	3万円	1名	併給不可(日本学生支援機構、神戸大学基金は可)	調査書の学業成績評定平均値4.3以上	7	1
18	近藤記念財団	学部1年生、大学院博士前期課程1年生	給付	学部生4万円、大学院生6万円	2名	併給可		-	-
19	清水育英会	学部2~4年生、大学院博士前期課程	給付	5万円	2名	併給可	・理工系(建築、土木、都市計画を専攻) ・大学生は23歳以下、大学院生は33歳以下 ・GPA 3.0以上 ・世帯合計で給与と収入700万円未満、自営業等収入350万円未満	-	-
20	春秋育英会	学部生	給付	3万円(うち1万円は貸与)	2名	併給可	・修了時年齢26歳以下 ・原則収入合計金額が800万円以下であり、日本在住の保証人が得られる者 ・2万円給付、1万円無利息貸与	8	1
21	尚志社(武田薬品工業(株))	医学部医学科4年~5年生、博士前期課程1年生、博士後期課程1年生 ※専門職大学院を除く	給付	授業料及び月額給付分(その他条件欄に記載あり)(大学院生は入学料も給付)	1名	併給不可(日本学生支援機構の貸与奨学金のみ可)	・年齢制限 学部4年生:26歳未満(5年生は27歳未満) 博士前期課程1年生:30歳未満 博士後期課程1年生:35歳未満 ・給付月額 学部4年生:自宅通学3万円、自宅外通学4万円 学部5年生、博士前期課程1年生:自宅通学4万円、自宅外通学5万円 博士後期課程1年生:自宅通学5万円、自宅外通学6万円 ・財団行事の出席必須	15	0

No.	奨学団体名	募集対象	形態	金額(月額)	募集人数	併給	その他条件	IC9年度募集数	IC9年度応募数
22	住友電工グループ社会貢献基金	大学院1年生(博士前期課程)	給付	3万円	1名	併給不可(貸与型は可)	理工系専攻の学生	12	1
23	住吉学園奨学金	学部生	給付	2万円	各学年1名	併給は不可、貸与は可	・住吉に在住し、神戸市立住吉小学校又は神戸市立瀧が森小学校を卒業し、神戸市立住吉中学校を卒業したものの。 ・世帯収入が550万円までのもの。	0	0
24	大学女性協会(一般・社会福祉・安井医学)	一般:大学院在籍1年以上、社会福祉:学部・大学院に在籍1年以上、安井医学:大学院在籍1年以上	給付	一般:20万円、社会福祉:学部生10万円、大学院生20万円、安井医学:30万円	一般・社会福祉・安井医学 各1名	併給可	・女子学生対象 ・各奨学金とも支給は1回限り ・在学年数に休学期間は含まない ・過去に大学女性協会の奨学金を受けた者を除く ・社会福祉は身体障害者手帳の交付を受けていること ・安井医学は医学専攻	2	2
25	大東育英会	学部生	給付	2万円	3名	併給可	保護者が大阪府下に住所を有する者 収入金額が両親あわせて300万円以下の家庭	15	0
26	瀧川奨学財団	学部1年生、大学院1年生	給付	学部文系2万5千円、理系2万8千円、大学院文系3万円、理系3万3千円	学部生、大学院生各1名	併給可	兵庫県出身者	3	2
27	竹中育英会	学部2年生	給付	8万円	2名	民間奨学金との併給不可	・22歳以下 ・財団の成績基準あり ・世帯年収税込800万円未満	2	1
28	寺浦奨学会	学部生、大学院生	給付	5万円	学部生、大学院生各1名	併給可	社会人経験のある者は不可	37	2
29	東ソー奨学会	大学院生、学部3・4年生	貸与	学部生3万円、大学院生5万円	数名	併給可		4	1
30	同盟育成会(古野給与奨学金)	大学院1年生(博士前期課程)、学部3年生	給付	学部生4万円、大学院生6万円	2名	併給可	・ジャーナリズム、マスコミ関係の研究に従事する方、またはジャーナリストを目指している方(修後の進路は問わない) ・詳細は財団HP募集要項を参照	3	0
31	中董奨学会	学部3年生、大学院1年生	給付	3万円	1名	併給しないことが望ましいが事情によっては可	・農学部、農学研究科の学生 ・過去に当財団に採用された者は対象外	3	2
32	中村積善会(給費奨学金)	学部生、大学院生	給付	3万円	1名	併給可(中村積善会給費貸与併用との併給は不可)	・40歳以下 ・10月入学者は不可 ・勤務先から派遣されて在学する者は不可	35	1
33	中村積善会(給費併用型貸与奨学金)	学部生、大学院生		3万円給付、5万円貸与	1名	併給可(中村積善会給費奨学金及び貸与奨学金との併給は不可)	・40歳以下	0	0
34	中山報恩会	学部1～3年次生、大学院博士前期課程1年生		大学生:4万2千円、大学院生:5万円	2名	民間奨学金との併給不可	・1/2給付、1/2貸与 ・学部1年生20歳以下、2年生22歳以下、3年生23歳以下、大学院1年生25歳以下 ・大学院生で、学部時代に留年を3年以上している者、大学卒業後2年以上社会人経験がある者は除く ・ <u>日本国産を有する者</u>	20	2
35	日揮・実吉奨学会	学部生・大学院生	給付	年額30万円	7名	併給可	・理工系学科または専攻の日本人学生 ・原則30歳未満 ・給付期間は1年間 ・過去に当財団から受給したことがある者を除く	30	8
36	日本証券奨学財団	学部2年生、大学院1年生(修士、博士、専門職いずれも可)	給付	自宅通学:3万5千円、自宅外通学:4万5千円	3名	併給不可(日本学生支援機構のみ可)	・社会科学系の法・経済・経営学部の学部2年生を優先(1名) ・成績優秀者(良・可がほとんどない成績) ・学部生22歳以下、修士・専門職25歳以下、博士28歳以下 ・要事前面談	1	1
37	長谷川財団	学部生・大学院生	給付	3万円	全国15名	併給可		-	-
38	阪和育英会	学部生	貸与	5万円	2名	併給可	・家計年収1000万円程度まで ・留年者は不可	0	0
39	福岡育英会	学部1年生	給付	3万3千円	1名	併給可	医学部医学科は除く	17	1
40	フジシールパッケージング教育振興財団	学部3年生、大学院博士前期課程1年生	給付	学部生5万円、大学院生6万円	学部生、大学院生各1名	併給不可(日本学生支援機構のみ可)	・応用化学(プラスチック製品)、機械工学、電気電子工学、高分子工学等の工学系およびデザイン関係の学部に進学する大学生 ・パッケージに興味・関心があり、パッケージについてのレポートを作成できる者 ・チャレンジ精神が旺盛で国際感覚をもつ者 ・経済状況はあまり考慮しない	5	0
41	二木育英会	学部1年生	給付	5万円	3名	併給可	・姫路市を中心とする西播地区出身者	3	1
42	ベターホーム奨学金	学部2年生	給付	3万円	1名	給付型奨学金との併給不可	・生活科学、栄養学、食品学、食品等の専攻学生を優先 ・卒業後、社会・生活文化の向上に貢献できること ・財団行事の出席必須、レポート必須	1	1
43	ほくと育英会	学部1年生	給付	1万5千円	2名		京都府宮津市、京都市(但し旧京北町に限る)、福知山市、舞鶴市、綾部市、亀岡市、京丹後市、南丹市、船井郡および与謝郡に所在する高等学校(募集要項参照)の卒業生	1	1
44	三木瀧蔵奨学財団	学部1年生	給付	3万円	2名	併給不可(日本学生支援機構、神戸大学基金は可)	世帯年収800万円以下 平成31年6月実施予定の面接に出席できること	12	2

No.	奨学団体名	募集対象	形態	金額(月額)	募集人数	併給	その他条件	H29年度募集数	H30年度募集数
45	三菱UFJ信託奨学財団	学部2年生、大学院生	給付	学部生:3万5千円、大学院生:5万5千円	学部生2名、大学院生1名	併給可(併給内容を財団に届出義務あり)	・学部生:法学部、経済学部、経営学部、工学部、大学院生:法学、経済学、経営学、工学、システム情報学、国際協力研究科および法科大学院 ・学部生23歳以下、大学院生33歳以下 ・父母の税込年収合計800万円未満。ただし、就学中の兄弟姉妹が本人を含めて3人以上の場合、税込年収1000万円未満。 ・財団行事の出席必須	6	1
46	みなと銀行育英会	学部3年生	給付	5万円	3名	併給不可(日本学生支援機構の貸与奨学金のみ可)		14	3
47	三宅正太郎育英会	学部生・大学院生	給付	2万円	2名	併給可	兵庫県内出身者	6	2
48	村尾育英会	学部2年生、医学部医学科は4年生	給付	3万円	1名	併給可	・兵庫県出身 ・22歳以下(医学部医学科の学生は24歳以下) ・成績が学科の上位1/3以内 ・世帯収入の上限あり ・財団行事の出席必須	1	1
49	森下育英会	学部1年生	給付	3万5千円	3~5名		大阪府下に在住もしくは保護者が大阪府下に住所を有する者	9	4
50	森下仁丹奨学金	学部1~3年生、大学院修士課程1年生、大学院博士課程1、2年生	給付	3万円	1名	併給不可(日本学生支援機構貸与のみ可)	・希望者は3月末までに直接電話連絡すること	-	-
51	山岡育英会	大学院(博士前期課程)1年生	給付	6万円	1名	併給可	・工学研究科(機械工学専攻)または海事科学研究科	10	1
52	山田満育英会	学部生・大学院生	給付	2万円	2名	併給可	・医学・工学・理学の分野に修学している者 ・世帯年収制限有り(給与所得者900万円以下、給与所得以外416万円以下) ・給付期間は1年間	14	2
53	山村育英会	学部2年生	給付	3万円	1名	併給不可(貸与型は可)		5	1
54	ユニ・チャーム共振財団	学部3年生、大学院博士前期課程1年生	給付	4万円	1名	併給可	小論文審査あり(テーマは「共生社会実現への貢献」)・理系学生	6	1
55	夢&環境支援宮崎記念基金	学部1~4年次生	給付	3万円	2名	併給可	詳細は財団HPで確認すること	39	2
56	吉村財団	大学院(博士前期課程)1年生	給付	4万5千円	4名	併給可	・経営学研究科、理学研究科、工学研究科、システム情報学研究科から1名ずつ推薦	15	4
57	JT国内大学奨学金	学部1年生	給付	入学料、授業料、月額奨学金(自宅通学:5万円、自宅外通学:10万円)、入学時一時金(自宅外通学のみ)	1名	併給不可	・世帯収入上限 給与収入:年収400万円未満、給与以外:所得200万円未満 ・他の奨学金、授業料免除の応募時点で申請は可能だが、当該奨学金受給決定後に辞退できるものに限る。 ・20歳未満	7	3
58	MHIみらい奨学金(三菱重工業系女性技術者育成支援奨学金)	大学院(博士前期課程)1年生	給付	12万円	1名	給付は不可、貸与は可	・化学・電気・電子・機械・原子力を専攻する者。 ・将来、理工系のエンジニアとしてエネルギー・環境分野においてグローバルに活躍する意欲のある者。	1	0
59	TAKEUCHI育英奨学会	学部2~3年生、大学院博士前期課程1年生	給付	6万円	若干名	併給可	・機械工学・電気工学・制御工学等の理工系専攻の学生で長野県出身者 ・2年間支給、継続申請可	-	-